

【答弁者】	【発言順位】	【質問年月日】	【質問議員】
都市整備部長	No.2	2年10月2日	並木 正年 議員

【質問事項】

6 指定管理者における県内事業者の活用について

【質問要旨】

- ・ 県営公園の規模に応じて地元企業への加点や県内企業に限定した選定など、地域振興と企業育成に十分配慮すべきではないか。
- ・ 指定管理者の選定では実績を評価する傾向があるのではないか、公募に手をあげづらい状況をどう改善し、今後の指定管理者の選定を進めていくのか。

【答弁要旨】

御質問6「指定管理者における県内事業者の活用について」お答えを申し上げます。

まず、地域振興と企業育成の視点に十分配慮すべきについてでございます。

県営公園の指定管理者選定に当たっては、利用者サービスや効率的な運営、特色を生かした運営などとともに、地域振興や県内企業の育成も大切な視点です。

これまでも提案者の事務所が公園に近いことや、管理・運営上の工事発注や雇用への取組など、地域貢献や地元企業に配慮した提案を評価してまいりました。

議員御提案の、公園の規模に応じて施設の所在地にある事業者への加点や県内企業に限定した選定を行うことは、県内企業育成のために有益であると考えております。

公園には幅広い業務がありますが、規模などにより業務の比重も異なるため、御提案の趣旨を生かせる公園もあると考えております。

今後、指定管理者制度の目的であるサービス向上と効果的な運営を確保しつつ、地域振興や県内企業の育成について、どのように評価できるか検討してまいります。

次に、指定管理者選定の今後の進め方についてでございます。

議員お話のとおり、実績がないことが新規参入の障壁となつては、事業者の参加機会を減らし望ましいことではありません。

指定管理者の選定では、実績も一つの評価項目ではございますが、サービス向上や利活用、危機管理対応など、公園の特性に応じた評価項目を設定し、より高い配点をしております。

一方で、評価項目や配点は公開していますが、こうした選定で重視している点が、応募者には十分に伝わっていない面もあったと考えております。

このため、事業者が応募する際の提案に生かせるよう、公募説明会等で、重要な評価項目や配点などをはっきりと明示してまいります。

選定結果についても、選定理由の中で何が評価されたかなどをわかりやすく公表するなど、新たに参入しやすい環境づくりを進めてまいります。

新規参入の促進に努め、利用者視点に立った、効率的かつ効果的な管理運営を行う指定管理者の選定ができるよう取り組んでまいります。